

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく  
豊川の減災に係る取組方針

## 【豊川の減災に係る取組状況一覧】

令和4年6月30日

豊橋河川事務所

【資料の凡例の説明】

●「豊川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし、未検討  
 -:回答なし、不明  
 ■:検討対象外

●:実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし  
 〇:選択

●ホームページ等の調査により、実施予定を確認した項目は「青字」で記入しています

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-6参照)  
 赤色:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-5参照)

○各取組項目におけるスケジュール(豊川＜豊川水防災サミット＞)

具体的な取組の柱 取組内容(R3～R7)	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で 目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度実施予定			
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容				
(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組															
① 広域避難計画の検討 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域図をもとにした市域を越えた広域避難を考慮した避難場所、避難ルートを検討する。各市の避難場所だけで避難者を収容できない場合等においては、サミットの場等を活用して、隣接市等における避難場所の設定や洪水時の連絡体制等について検討・調整を実施する。</li> </ul>	引き続き実施	豊橋市	●	●	●	●	●	●	●	●	ハザードマップ作成時、隣接市の避難場所等を調整	東三河市町村で検討		
			豊川市	●	●	●	●	●	●	△	△	豊橋市との間で検討継続中。	豊橋市との間での検討を継続		
			新城市	-	-	-	-	-	-	×	×	新城市自体が広域避難場所であると考えられるため。	新城市自体が広域避難場所であると考えられるため。		
			愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	(河川管理者)該当なし	(河川管理者)予定なし		
			東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	実施予定なし		
			新城設案建設事務所	-	×	×	-	-	-	-	-	-	実施予定なし		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接市等への広域避難体制を構築する。</li> </ul>	引き続き実施	豊橋市	-	-	-	-	-	-	△	△	・東三河市町村で検討	東三河市町村で検討		
			豊川市	-	-	-	-	-	△	△	△	豊橋市との間で検討継続中。	豊橋市との間での検討を継続		
			新城市	-	-	-	-	-	-	×	×	新城市の中で広域避難が可能であると考えられるため。	新城市の中で広域避難が可能であると考えられるため。		
			愛知県	-	-	-	-	-	-	×	×	実施なし	実施予定なし		
			東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	×	×	-	実施予定なし		
			新城設案建設事務所	-	-	-	-	-	-	×	×	-	実施予定なし		
<ul style="list-style-type: none"> <li>対象の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・避難訓練を実施するとともに、避難確保計画の作成状況、避難訓練の実施状況については、毎年、サミット等の場において進捗状況を確認する。</li> </ul>	引き続き実施	豊橋市	-	-	-	●	●	●	●	●	・庁内の関係課と打合せを実施、進捗確認や訓練報告について説明	庁内の関係課と打合せを実施、進捗確認や訓練報告について説明			
		豊川市	-	-	-	-	-	●	●	●	避難訓練結果報告書の提出を依頼。	避難確保計画の作成及び避難訓練の実施を依頼			
		新城市	-	-	-	-	-	-	×	×	該当施設が存在しない	該当施設が存在しない			
		愛知県	-	-	●	-	-	-	●	●	●	愛知県市町村要配慮者利用施設避難確保計画作成等推進会議の開催	愛知県市町村要配慮者利用施設避難確保計画作成等推進会議の開催		
		東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	×	×	×	実施予定なし			
		新城設案建設事務所	-	-	-	-	-	-	×	×	×	実施予定なし			
<ul style="list-style-type: none"> <li>想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域図等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討する。</li> </ul>	引き続き実施	豊橋市	●	●	-	-	-	●	●	●	・浸水想定区域の指定に伴い、避難判断マニュアルを修正	浸水想定区域の確認、避難判断マニュアルを修正			
		豊川市	●	●	●	-	-	-	-	×	×	特になし	洪水ハザードマップの更新		
		新城市	-	●	●	●	●	●	●	●	●	発令対象エリアの確認	発令対象エリアの確認		
		愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(河川管理者)該当なし	(河川管理者)予定なし		
		東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	実施予定なし		
		新城設案建設事務所	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	実施予定なし		
② 教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模水害に対する住民の意識の低下が懸念されるため、“べからず集”等を作成し、出前講座等を活用した水防災教育を実施する。</li> </ul>	引き続き実施	豊橋市	-	●	●	●	●	●	●	●	出前講座実施(小学校)	出前講座実施		
			豊川市	-	●	●	●	●	×	×	×	特になし	市内の中学校一年生を対象に防災教育を実施		
			新城市	●	●	●	●	-	-	●	●	●	出前講座による意識の高揚(市内の小中学校4年生を対象に、お出かけ講座を実施)	出前講座による意識の高揚(市内の小中学生を対象に、お出かけ講座を実施)	
			愛知県	-	●	-	-	×	×	×	×	×	実施なし	実施予定なし	
			東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし	
			新城設案建設事務所	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	実施予定なし	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民が水害に直面した際に、適切な行動に移せるよう、地域協働型の取組み「みずから守るプログラム」を活用する。</li> </ul>	引き続き実施	名古屋地方気象台	●	●	●	●	●	●	●	●	・日本赤十字社・大学と連携した防災教育素材の充実 ・学生向けのオンライン講習	・大学、教育委員会等との連携による防災教育に係る事業の実施		
			豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・防災教育ツール(教材)の提供 ・1月13日～1月21日(土日祝除く) 豊橋市内で防災展の実施		
			豊橋市	-	●	-	-	-	-	-	×	×	×	希望地区があれば実施	
			豊川市	●	●	△	-	△	△	△	△	△	△	豊島地区で過去に行ったことがあるが、再び行うことが可能であれば検討したい。	平成19年に豊島地区で過去に実施しているが、10年以上経過しているため、新しい浸水想定区域図を基に実施していきたい。
			愛知県	-	●	-	-	×	×	×	×	×	×	実施地区なし	予定なし(愛知県建設局)
			東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし
<ul style="list-style-type: none"> <li>防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、指導計画の作成支援に着手する。また、国の支援により作成した指導計画を、協議会の関係自治体における全ての学校に共有する。</li> </ul>	引き続き実施	名古屋地方気象台	-	-	-	-	-	-	●	●	●	・日本赤十字社・大学と連携した防災教育素材の充実 ・eラーニング教材の紹介	・防災教育に係る教材等の紹介		
		豊橋河川事務所	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	実施予定なし	
		豊橋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし	
		豊川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし	
		新城市	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	既に小中学生を対象に防災講話を通じて防災学習は実施している。	既に小中学生を対象に防災講話を通じて防災学習は実施している。	
		愛知県	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	令和3年度 防災教育指導者研修会	教育委員会を通じ、マイ・タイムライン作成支援ツールを周知	
東三河建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし			
新城設案建設事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	実施予定なし			
名古屋地方気象台	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	・学校安全総合支援事業での出前講座 ・気象庁ワークショップ(グループワーク)を実施するための資料公開(R3.9追加)	・自治体主催会議にて「防災気象情報の利活用」の説明 ・気象防災ワークショップの実施(5/30、6/8)			
豊橋河川事務所	-	-	●	●	-	-	-	●	●	●	・防災教育ツール(教材)の提供				

【資料の凡例の説明】

●「豊川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし、未検討  
 -:回答なし、不明  
 ■:検討対象外

●:実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし  
 より選択

●ホームページ等の調査により、実施予定を確認した項目は「青字」で記入しています

■:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-6参照)  
 ■:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-5参照)

○各取組項目におけるスケジュール(豊川<豊川水防災サミット>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度実施予定			
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容				
③要配慮者利用施設等の避難確保計画の推進	・大規模水害に対する住民の意識の低下が懸念されるため、防災情報を集約し、住民が必要な避難情報をスムーズに入手できるように工夫する。また、リアルタイムの状況を切迫感が伝わるように専門知識を有する職員等が解説する等の工夫を行う。		引き続き実施	豊橋市	●	●	●	●	●	●	●	避難情報や避難所開設等を確認できる防災アプリを開発	避難情報や避難所開設等を確認できる防災アプリの周知・活用		
				豊川市	●	●	●	●	●	×	特になし	「豊川市防災アプリ」の啓発			
				新城市	●	●	●	●		●	新城市防災行政情報(防災アプリ)を導入した。	防災アプリの拡充のため、啓発と活用方法をPR			
				豊橋河川事務所	-	-	●	●	●	●					
	・サミットの場等において、浸水想定区域内の公共施設や災害拠点病院等に関する情報を共有し、各施設管理者等に対する洪水時の情報伝達体制・方法について検討する。	◆河川管理者 ・情報伝達体制・方法に関する事例を収集し、具体的な対策について紹介する。 ◆各市町 ・現時点での情報伝達体制・方法の実施内容について、サミットの場で共有する。 ・浸水想定区域内の公共施設や災害拠点病院を抽出する。 ・現時点での公共施設や災害拠点病院等への防災情報伝達体制・方法(防災無線やメール等)を確認し、課題について検討する。		引き続き実施	豊橋市	-	-	-	-	-	×			実施予定なし	
					豊川市	-	-	-	-	-	×				
					新城市	-	-	-	△	-	●	防災行政無線戸別受信機により全世帯一斉配信	防災行政無線戸別受信機により全世帯一斉配信及び防災アプリへも自動配信		
					豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	・情報伝達体制・方法に関する事例の紹介			
	・これらの公共施設や災害拠点病院の機能確保に関する情報を共有し、耐水化、非常用電源等の必要な対策については各施設管理者において順次実施するとともに、対策の実施状況についてはサミット等で共有する	◆河川管理者 ・浸水対策の対策事例(非常用発電機の移動、防水扉や止水板の設置等)を紹介する。 ◆各市町 ・浸水想定区域内の公共施設や災害拠点病院を抽出し、浸水発生時の施設機能の維持(想定浸水深に対する非常用電源の浸水の有無等)に関する課題を調査する。		引き続き実施	豊橋市	-	-	-	-	-	×			実施予定なし	
					豊川市	-	-	-	-	-	×				
					新城市	-	-	-	-	-	×	該当施設が存在しない	該当施設が存在しない		
					豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	・浸水対策の対策事例(非常用発電機の移動、防水扉や止水板の設置等)を紹介			
④多機関関連型タイムライン作成	・避難のための時間が短いため、円滑な避難情報の提供を目的に、避難指示の発令等に着目したタイムラインを作成し、関係機関により共有する。		引き続き実施	豊橋市	●	-	-	-	-	●	・豊川・豊川放水路のタイムラインを作成、国・県と共有	・タイムラインの確認			
				豊川市	-	●	●	-	△	●	国・県と合同で豊川霞堤地区の出水期の水害対応タイムラインの検証確認	国・県と合同で豊川霞堤地区の情報伝達訓練の実施			
				新城市	●	●	-	-	×	×	降り方に左右されるため、流量計算できる仕組みを考えないと、タイムリーな避難情報の発信は無理である。	昨年に引き続き、降り方に左右されるため、流量計算できる仕組みを考えないと、タイムリーな避難情報の発信は無理である。			
				愛知県	●	-	-	-	-	●	水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認。	水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認。			
				東三河建設事務所	●	-	-	-	-	●	・危機管理型水位計のリアルタイム配信 ・水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認。	水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認。			
				新城設案建設事務所	●	×	×	●	●	●	・危機管理型水位計のリアルタイム配信	・危機管理型水位計のリアルタイム配信			
				名古屋地方气象台	●	●	-	-	-	●	・防災気象情報の活用等に関する講習会 ・気象防災ワークショップの実施	・自治体主催会議にて「防災気象情報の利活用」の説明 ・気象防災ワークショップの実施(5/30、6/8)			
				豊橋河川事務所	-	●	●	●	●	●	・危機管理型水位計のリアルタイム配信				
	・水害対応タイムラインを活用して、河川管理者は洪水対応訓練を実施する。また各市は関係機関と連携して避難訓練等を実施して、明らかになった課題等を踏まえ、タイムラインの検証・見直しを実施する。			引き続き実施	豊橋市	-	●	●	-	-	●	・タイムラインに基づく災害対策本部設置運営訓練を実施	・タイムラインに基づく災害対策本部設置運営訓練を実施		
					豊川市	-	△	●	-	△	×				
					新城市	-	●	●	●	●	△	雨量によっては、30分で1mとか跳ね上がるので、降雨に対する河川流量がどのように増加していくのか数値をいただき、それを基に訓練に活かしたい。	雨量によっては、30分で1mとか跳ね上がるので、降雨に対する河川流量がどのように増加していくのか数値をいただき、それを基に訓練に活かしたい。		
					愛知県	-	-	-	-	-	×	実施なし	実施予定なし		
・水害対応タイムラインは公共交通機関等を含めた多機関連携型タイムラインを検討する。			引き続き実施	東三河建設事務所	-	-	-	-	-	×		実施予定なし			
				新城設案建設事務所	-	×	×	-	×	×		実施予定なし			
				名古屋地方气象台	-	●	●	-	-	●	・防災気象情報の活用等に関する講習会 ・気象防災ワークショップの実施	・自治体主催会議にて「防災気象情報の利活用」の説明 ・気象防災ワークショップの実施(5/30、6/8)			
				豊橋河川事務所	-	-	-	-	●						
⑤わかりやすい防災情報提供	・不動産関連事業者に対し、引き続き、研修会等で水害リスク情報等に係る施策の最新情報を定期的に説明する	◆河川管理者 ・過年度に実施した不動産関連事業者向けの説明会資料(霞堤地区で建築を考えている方用の啓発チラシ)等を紹介する。 ◆各市町 ・不動産関連事業者へ向けた啓発や説明資料の作成を検討する。 ・不動産関連団体の研究会等に積極的に参加し、想定される浸水範囲や浸水深等の浸水リスク、水防体制やソフト対策等の水	引き続き実施	豊橋市	-	-	-	-	-	●	民間建築確認申請機関・建築士会等に啓発チラシ配布	実施予定なし			
				豊川市	-	-	-	-	-	×	特になし	霞堤地区で建築を考えている方用の啓発チラシを紹介			
				新城市	-	-	-	-	-	●	業者等に尋ねられれば、その都度説明している。	業者等に尋ねられれば、その都度説明している。			
				豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	・霞堤地区で建築を考えている方用の啓発チラシを紹介				
	・想定最大規模洪水が予想される際の今後の気象状況及び河川水位を踏まえ、適切に市へ助言するための検討を実施する。			引き続き実施	愛知県	●	●	-	-	-	×	実施なし	実施予定なし		
					東三河建設事務所	-	-	-	-	●	●	霞堤地区の豊川水位情報の有効活用	●霞堤地区の豊川水位情報の有効活用		
					新城設案建設事務所	-	×	×	-	×	×		実施予定なし		
					名古屋地方气象台	●	●	●	●	●	●	・防災気象情報の活用等に関する講習会 ・気象防災ワークショップの実施	・自治体主催会議にて「防災気象情報の利活用」の説明 ・気象防災ワークショップの実施(5/30、6/8)		
				引き続き実施	豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●				

【資料の凡例の説明】

●「豊川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●: 実施済み、実施あり  
 △: 検討中  
 ×: 実施なし、未検討  
 -: 回答なし、不明  
 ■: 検討対象外

●: 実施あり  
 △: 検討中  
 ×: 実施なし  
 より選択

●ホームページ等の調査により、実施予定を確認した項目は「青字」で記入しています

■: 取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-6参照)  
 ■: 現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-5参照)

○各取組項目におけるスケジュール(豊川＜豊川水防災サミット＞)

具体的な取組の柱 取組内容(R3～R7)	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で 目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度実施予定	
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容		
(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組													
⑤わかりやすい防災情報提供	・洪水予報指定河川での洪水情報のプッシュ型配信を運用開始する。		引き続き実施	愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 名古屋地方気象台 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	×	実施なし ・危機管理型水位計の運用	実施予定なし 該当なし	
	・浸水想定区域内の全ての自治体のまちづくり担当部局等に対し、水害リスク情報を提供する。		引き続き実施	愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 名古屋地方気象台 豊橋河川事務所	-	-	-	-	●	×	実施なし ・キキクル(浸水、洪水)の周知・広報 ・避難指示の発令に着目し、国・県・市が連携したタイムラインの作成	実施予定なし × 実施予定なし キキクル(浸水、洪水)の周知広報(継続)	
	・浸水被害が生じていない区域の住民の水害に対する意識高揚を目指し、まるごとまちごとハザードマップの整備について調整・検討する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市	-	-	●	●	●	×	特になし 洪水ハザードマップの住民周知	避難所標識等の更新 洪水ハザードマップの更新 洪水ハザードマップの住民周知 実施予定なし	
	・内閣府が新たに提唱している災害避難カードの普及を図る。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市	-	-	-	●	-	×	検討したい。	検討したい。	
	・大規模水害に対する住民の意識の低下が懸念されるため、国・県主催による勉強会を開催する。		引き続き実施	愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-				
	・水害ハザードマップの作成・改良後は、国において速やかに国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録し、住民等へ広く周知する。		引き続き実施	愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	洪水浸水想定区域のデータを提供	洪水浸水想定区域等のデータを提供 実施予定なし 実施予定なし	
	・国や市が配信している浸水情報を入手できるスマートフォン・タブレット端末を活用した防災アプリを開発する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	●	●	●	・避難情報や避難所開設等を確認できるアプリを開発 特になし ハザードマップを確認できるアプリのシステム構築 実施なし	避難情報や避難所開設等を確認できるアプリを周知・活用 「豊川市防災アプリ」の啓発 防災アプリ連携したシステムに構築していく 実施予定なし 実施予定なし 実施予定なし	
	・DiMAPS の利用促進に向け、全都道府県に対する説明を実施し、都道府県と災害情報共有を強化する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	×	実施なし	実施予定なし 実施予定なし 実施予定なし	
	・簡易水位計、CCTVカメラの設置を検討する。		引き続き実施	豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●	・危機管理型水位計の運用		
	・危機管理型水位計配置計画に基づいて、順次整備を実施し、サミットの場等を活用して配置状況を確認する。		引き続き実施	豊橋河川事務所	-	-	●	●	●	●	・危機管理型水位計の運用		
(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み													
⑥水防計画の立案・水防活動の強化	・重要水防箇所等の合同巡視および水防資材等の点検を水防団等のほか地域住民の方と実施する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 豊橋河川事務所	●	●	●	-	●	●	6/7 合同巡視の参加 6/7 合同巡視の参加 6/7 合同巡視の参加 6/7 合同巡視の開催	合同巡視へ参加 合同巡視の参加 合同巡視の参加 合同巡視の開催	
	・浸水被害が生じていない区域の住民の水害に対する意識高揚を目指し、豊川への理解を促す浸水空間の整備、維持管理、及びイベントを実施する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 豊橋河川事務所	-	●	●	●	●	×	特になし 6/7 合同巡視の開催	実施予定なし 洪水ハザードマップの更新	
	・平常時と洪水時の兼用施設(防災ステーション等)の検討・設置し、関係機関と情報を共有し円滑な水防活動等、活用方針を検討する。	◆河川管理者 ・防災ステーションの必要性を説明する。 ・事例(豊川防災センター)を参考に防災ステーションの役割や平常時の活用方法を紹介する。 ◆各市町 ・防災ステーションの整備箇所を抽出するために、平常時と洪水時における地域の課題を抽出・分析する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	×	10/31 豊川市防災センターで「消防・防災ふれあい訓練」を開催	
	・水防活動が減少し、水防工法の伝承が困難であるため、関係機関が参加連携した実動訓練に参加する。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●	・6月23日に水防訓練を実施 特になし	水防訓練の実施 5月28日に水防訓練を実施	
	・多様な関係機関、住民等の参加により、より実践的な水防訓練となるよう、訓練内容の検討、調整をして実施する。	◆河川管理者 ・多機関連携型の実動訓練の事例紹介する。 ・事例の一つとして、霞堤地区において実施した情報伝達訓練の振り返りを実施する。 ◆各市町 ・水防訓練を定期的に実施する。 ・出前講座等の住民への広報が可能な機会を活用し、住民の参加を促す。		引き続き実施	豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	6/23 水防訓練の実施 9/5 総合防災訓練の実施	水防訓練の実施 5月28日に水防訓練を実施
				豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	×	実施なし	実施予定なし 実施予定なし 実施予定なし	
				豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	該当地区では、訓練を実施している。		
				豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	×	実施なし	実施予定なし 実施予定なし	
				豊橋市 豊川市 新城市 愛知県 東三河建設事務所 新城設案建設事務所 豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	●	・多機関連携型の実動訓練の事例紹介	実施予定なし	

【資料の凡例の説明】

●「豊川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし、未検討  
 -:回答なし、不明  
 ■:検討対象外

●:実施あり  
 △:検討中  
 ×:実施なし  
 より選択

●ホームページ等の調査により、実施予定を確認した項目は「青字」で記入しています

■:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-6参照)  
 ■:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-5参照)

○各取組項目におけるスケジュール(豊川＜豊川水防災サミット＞)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度実施予定		
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容			
⑥水防計画の立案・水防活動の強化	・各市が豊橋河川や県が主催する意見交換会(水防連絡会、水防研修会等)に参加する。		引き続き実施	豊橋市	-	●	●	●	-	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				豊川市	-	●	●	-	-	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				新城市	●	●	●	●	-	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				愛知県	●	-	●	●	-	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				東三河建設事務所	●	●	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				新城設楽建設事務所	●	●	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の開催 ・9/3 災害協定に関する意見交換会の実施	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の開催	
	・サミットの場等を活用し、大規模な氾濫に対してより広域的、効率的な水防活動が実施できるよう関係者の協力内容等について検討・調整を図る。		引き続き実施	豊橋市	-	-	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	
				豊川市	-	-	●	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加
				新城市	-	-	●	●	●	●	●	●	「令和3年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加	「令和4年度 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」の参加
・水防団員等の減少や高齢化が顕在化しているため、サミットの場等を活用して、水防団の募集、自主防災組織、企業等の参画を促す為の具体的な広報の進め方について検討の上、順次実施し、活動について水防団と調整を図る。	◆河川管理者 ・水防団の募集や活動の事例を収集し、広報の進め方の事例を紹介する。 ◆各市町 ・出前講座等の住民への広報が可能な機会を活用した、水防団の募集等を検討する。 ・水防団の募集の成果が低迷する要因を水防団へのヒアリング等を含めて、情報収集し、分析する。	引き続き実施	豊橋市	●	●	●	-	●	●	●	・研修会(Web)を実施	研修会を実施		
			豊川市	●	●	●	-	△	×					
			新城市	●	●	●	●	-	×	水防団は存在しない。	水防団は存在しない。			
			豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	-					
・水防活動の支援のために、堤防決壊時の復旧作業に必要な資機材の搬入を主要道路から行うための検討を実施する。 ・万が一、逃げ遅れた場合の緊急避難先の確保を検討する。		引き続き実施	豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	-	-				
			豊橋市	●	●	●	●	-	×		実施予定なし			
・住民自ら実施する竹林伐採等の活動の支援のために、住民が困っていること等を把握・整理し、必要な対応を検討する。		引き続き実施	豊橋市	-	△	△	●	△	×					
			豊橋河川事務所	-	-	●	●	-	×					
・流域住民との協働の活性化のために、流域全体で河川保全に取り組むことをホームページ等でPRし、指定管理団体等を増やす。 ・社会経済被害の最小化のために、想定最大規模洪水の水害リスクを考慮し、排水ポンプ車の配置箇所等を検討する。 ・社会経済被害の最小化のために、堤防決壊時の復旧に至るまでのシナリオを想定した訓練を実施する。 ・国による地方公共団体等への支援充実に加え、地方公共団体間の相互支援を促し、災害対応力の向上を図るため、災害発生時に各地方整備局等から被災状況やTEC-FORCEによる支援活動を被災地以外の地方公共団体にも情報提供を充実。		引き続き実施	豊橋河川事務所	-	●	●	●	●	●	●				
			豊橋河川事務所	-	●	●	●	●	-	-				
			豊橋河川事務所	●	●	●	-	-	-					
			豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	-					
			豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	-					
⑦流域治水を踏まえたハード対策	定期的な堤防を点検し、堤防天端の保護が必要となる箇所があれば堤防補強を実施する。 ・フラップ化等の無動力化を優先的に整備する対象施設を抽出し、順次整備を実施する。 ・堤防の浸透に対する安全性が低い区間において、堤防強化を実施する。 ・放水路の機能保全・最大活用を検討・実施する。 ・耐震対策・粘り強い堤防を検討する。 ・貯留区域内の避難路整備(冠水対策)を検討する。	令和3年度より実施	豊橋河川事務所							●				
			豊橋河川事務所	●	●	●	●	●	●					
			豊橋河川事務所	-	-	-	-	-	-					
			豊橋河川事務所							●	「第4回 豊川流域治水協議会」を開催し、「豊川水系流域治水プロジェクト」を公表			
			豊橋河川事務所							●	「第4回 豊川流域治水協議会」を開催し、「豊川水系流域治水プロジェクト」を公表			
			豊橋市							×		実施予定なし		
令和3年度より実施	豊川市								×					
	新城市								×					
	豊橋河川事務所							●	「第4回 豊川流域治水協議会」を開催し、「豊川水系流域治水プロジェクト」を公表					